



# 補助金を活用して 防犯対策を始めよう！

防犯対策設備の検討を通じて、各家庭で防犯意識を高めてもらうため、白井市住宅用防犯対策設備支援補助金を設置しました。  
この機会に、家庭の防犯対策について見直してみませんか。



住宅 最大 **1万5千円**  
1回限り（購入、設置費用の2分の1）

申請期間（令和8年度）

担当課窓口、郵送及び電子申請にて受付します

令和8年7月1日(水) ~ 令和9年2月26日(金)

（補助は5年間の予定です。令和9年度以降の申請期間は市HPを確認してください）

対象設備

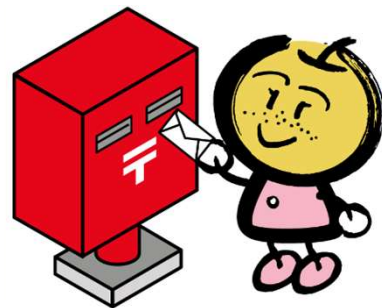


録画機能付ドアホン センサーライト（人感式） 防犯カメラ（屋外用）

※令和8年4月以降に購入した設備で、購入から1年以内に申請するものが対象です

必要書類

- ・申請書
- ・領収証、レシート等の写し  
（購入した日、金額、店舗、支払方法を確認します）
- ・取扱説明書等の写し（設備の機能を確認します）
- ・設置したことが分かる写真（カラー）
- ・本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）



提出・問合せ先

制度の詳細や電子申請はこちら（市HP）↓

〒270-1492 白井市 復1123番地 白井市役所  
市民活動支援課 市民安全班（東庁舎1階 11番窓口）

☎ 047-401-4081    ✉ s-anzen@city.shiroy.chiba.jp

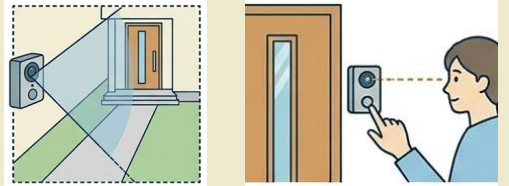




# 録画機能付きドアホン設置のポイント

## 撮影範囲の確認

訪問者がしっかり映るように、死角がなく玄関先や周辺が広く映り、顔も映る高さに設置しましょう。



# センサーライト設置のポイント

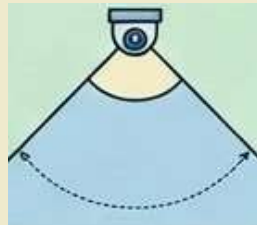
## 照射範囲の確認

外部からの侵入の可能性が高い玄関や窓の周辺までの侵入経路や駐車場周辺を出来るだけ多く照射できるように検討しましょう。



# 防犯カメラ設置のポイント

## 撮影範囲や設置場所の確認



撮影範囲は、センサーライトの照射範囲と同様の範囲に前面道路を加え、犯行経路を出来るだけ撮影できるように検討しましょう。目立つ様に設置すると威嚇による防犯効果があります。

## 夜間撮影の確認



夜間は、敷地内が暗いと撮影が出来ない可能性があります。照明で明るさを確保したり、暗視機能を検討しましょう。

## 記録容量の確保



1ヶ月程度の記録ができる容量を確保しましょう。

## プライバシーへの配慮



近隣の住居などが映る場合、事前に住民に説明することで、不要なトラブルを回避できます。また、良好なコミュニティを築くことによる犯罪抑止も期待できます。

# 《 申請する際の注意事項 》

- Q1：令和8年4月より前に購入した設備は、補助の対象になりますか。  
⇒令和8年度から開始した制度のため、令和8年4月より前に購入した設備は対象となりません。
- Q2：個人売買（フリーマーケットサイトなど）で購入した設備は、補助の対象になりますか。  
⇒売買の適正性について確認が困難なため、事業者以外から購入した物は対象となりません。
- Q3：中古設備を購入した場合、補助の対象になりますか。  
⇒中古設備は対象となりません。
- Q4：防犯カメラ等の附属物として、記録媒体（SDカード）を購入した場合、補助の対象になりますか。  
⇒はい、対象となります。
- Q5：ポイントやクーポン等により割引を受けた部分や送料も補助対象額になりますか。  
⇒送料を除いた、割引後の支払額で補助額を計算します。
- Q6：家族2人でそれぞれ防犯設備を購入した場合、それぞれ1回ずつ申請できますか。  
⇒1住宅で1回限りの申請になりますので、合わせてご申請ください。